

墨少連だより

墨田区少年団体連合会広報誌

NO. 68

発行
墨田区少年団体連合会
編集
調査広報委員会
TEL 090-5327-4886

楽しかった！一泊二日少年キャンプ

茨城県立児童センターこどもの城

8月6日(土)・7日(日)

の一泊二日で、茨城県立児童センターこどもの城(茨城県大洗町)で毎年恒例の少年キャンプを行いました。

天候にも恵まれ、墨田区では体験できない自然体験を中心に、さまざまなプログラムを用意し、参加した子どもたちはたくさん遊んで、たくさん笑った2日間



でした。

参加者の満足度調査では、参加した子どもの約9割が「楽しかった」と回答しました。

また参加したいという声やジュニア・リーダーの活躍する姿を見て、来年ジュニアに入りたいという子どももいました。

子どもたちにとって夏休みの楽しい思い出となり、とても有意義なキャンプになりました。ご協力いただきました子ども会育成者、ジュニア・リーダー、すみだ青年協会の皆さま、ありがとうございました。

少年キャンプに参加した方々の声をお届けします。

梅若小PTA子供会

小2 渡辺 梨々晴

はじめてぼくしょうれんのキャンプにいきました。かいたいよくておもしろかったです。へやもひろくおもしろくて、ねるときもだれかといっしょでたのしかったです。またいねんもいけたらいいです。とても楽しかったです。



追跡ハイキング

小6 渡辺 心菜

私は、墨少連のキャンプに行きました。キャンプに行った中でも、一番楽しかったのは追跡ハイキングです。班のみんなと協力し、頭をつかたり、体をつかたり、暑かったけども、とっても楽しかったです。そのほかにも、楽しいことがいっぱいありました。友だちもおいしくて、少しだけおかわりして、お腹いっぱいになりました。墨少連のキャンプは、小学生最後のとてもよい夏休みの思い出になりました。

保護者 渡辺姉妹の母

はじめてキャンプに参加させていただきましたが、子どもたちはとても楽しかったキャンプだったようです。海水浴や夜のみんなで寝たことなど笑顔で話してくれました。墨少連のみなさん、地域の方々、付き添いで行ってくださった保護者の方、ありがとうございました。

業一若竹子子供会

保護者 堀川 淳

今回は地域の係りという大役を任せつかったものの、自分の子どもは極度の乗り物酔いで、私一人に参加しました。これを例にない親のみの単独参加と

聞いていますが、意外と楽しめたというのが率直な感想です。はじめは緊張し、不安な顔をしていた子が、ジュニア・リーダーたちのレクやコミュニケーションによって徐々に慣れ、自然と周りの友だちとも打ち解け、いつの間にか一緒に遊んで遊んでいる、そんな雰囲気が心地よかったです。また、経験したことのない人数分の食事の準備も楽しかったです。

地域の子どもの引率という役目もありましたが、明るく頼もしいジュニア・リーダーに自身も楽しませていただきました。



夕食の準備する子ども会育成者

ジュニア・リーダー

リーダー1級 軽部 夏帆
8月6日から一泊二日、少年キャンプに参加しました。

少年キャンプでの私たちジュニア・リーダーの役割は、主に班つきリーダーとして子どもたちのお世話や、子どもたちを楽しませたりすることでした。

1日目、海遊びの後のレクリエーション大会。班としての最初の活動で、皆緊張している様子でしたが、班でのゲームを通して笑顔が見られるようになりました。その後のキャンプファイヤーでは、みんな楽しんでくれたようで何度もギターの練習をしてよかったです。

ナイトハイクでは、男の子が自ら先頭を歩いて怖がっている女の子を心配してあげるなど協力する様子が見られました。

2日目、班対抗の追跡ハイキングでは私が何も言わずともみんなでもとまり、班全員で協力して、2日間でこんなにも仲良くなるものかと思いましたが、最初は学年も学校も違う子どもたちが集まった班で、緊張している様子が見られ不安もありましたが、班のメンバーでお互い名前を呼び合い、協力している姿を見て、少年キャンプに参加してよかったと思いました。今回の少年キャンプを通して学んだことを、今後の派遣や来年度の少年キャンプに生かしていけたらと思います。

参加者アンケート

参加した子どもたち55人に、アンケート調査を行いました。企画担当者はドキドキのアンケート結果は次のとおりです。

キャンプ満足度

キャンプは楽しかったですか？

- ① 楽しかった 50人
- ② ふつう 4人
- ③ 楽しなかった 1人



楽しかったプログラムベスト3

8つのプログラムから特に楽しかったプログラム3つを選んでみました。

- 第一位 ナイトハイク 40人
- 第二位 海あそび 28人
- 第三位 就寝時間 27人

一番楽しかったプログラム「ナイトハイク」。真っ暗な森の中を地面に置いてあるペンライトをの明かりを目印に進み、虫の鳴き声を聞きながら夜の森を散策します。その途中に、茂みに隠れた育成者が驚かしたりと、肝試しのようです。女子は怖くて泣く子もいましたが、男子はほぼ全員が楽しかったと答えています。男女別では女子の第一位は「海あそび」でした。

平成28年度下半期活動予定

- 第7回ロープジャンプX墨田区大会
平成28年11月20日(日)
- 墨少連新年会
平成29年1月29日(日)
- バドミントン大会
平成29年2月19日(日)

※日程は変更になることがあります。予めご了承ください。



ロープジャンプX年間ランキング上位3位を独占

公益財団法人日本レクリエーション協会が発表した平成27年度のロープジャンプX年間ランキングでは、墨田区が上位3位を独占しました。

年間ランキングの第一位は、飛べ三吾4年ファイヤー(三吾小)で二七〇六ポイント、第二位は菊小ロープジャンプZ(菊小)で二五七六ポイント、第三位は同じく菊小ロープジャンプZで一七二八ポイントでした。ランキング入りを目指して、がんばろう！

表彰受賞者

梅若小学校PTA子供会
櫻井まゆみ様

5月28日(土)、平成28年度通常総会で、坂井正廣会長から表彰状を授与しました。墨少連では、長年、子ども会活動にご尽力され、本連合会に発展に寄与された方を表彰しています。



◆ 墨少連(ぼくしょうれん)とは？

墨少連とは、墨田区少年団体連合会の略称です。当連合会は、加盟子ども会との連絡協力を図り、子ども会の活性化事業や、ジュニア・リーダーの育成、安全共済会の運営などを行っています。

ジュニア・リーダー

積極的な活動を目指し活動中！

ジュニア・リーダーズクラブ会長

國松 倫也

こんにちは、墨田区ジュニアリーダーズクラブ会長になりました、國松倫也です。

今年度は「積極的な活動」という目標を掲げて活動しています。そのためにも一人ひとりが積極的に派遣に参加し、参加した子どもたちがまた会いたいと思えるジュニア・リーダーになりたいと思います。毎月行われる月例研修などで習ったことを身につけて自信をもって派遣に出られるよう役員、リーダー級を中心にがんばっていきます。

ジュニア・リーダーとは、中学生の団体に月に一度の研修を受けています。その研修では楽しいレクリエーションのやり方を習ったり、社会に出て使うマナーやバルーンアートの講義だったりたくさん学ぶことが学べることができます。そこで学んだことを区内の小学校で実践としてレクリエーションなどを行います。

月例研修のほかに宿泊研修が



年に三回あります。その中に夏のキャンプがあり、三泊四日を通して仲間との絆が深まったり、月例研修では学べないキャンプファイヤーの新しい組み方、企画の立て方などを学ぶことができます。

自分が、このジュニア・リーダーに入って良かったと思ったり、学校とは違った仲間ができたことです。中学・高校とは違い六年の付き合いになるので家族のような存在になります。このジュニア・リーダーは自分の一つの居場所になっています。

ジュニア・リーダーの今年度上半期の活動は、春には子ども会への派遣で新入生歓迎会のお手伝いをしたり、吾嬭の里のお泊まり体験のお手伝いなどがありました。夏には、区内の小学生が参加する少年キャンプの班つきとして参加しました。参加した子どもたちもジュニアも楽しい夏の思い出になったと思います。

今年度新たに19名 研修生が仲間入り

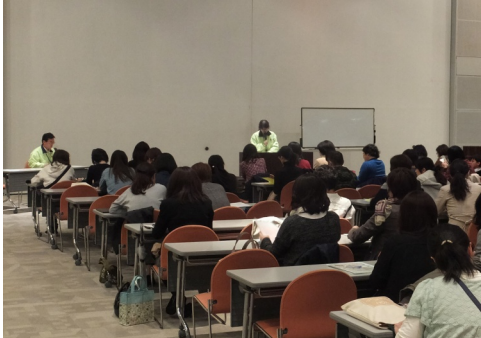
4月10日（日）、横川小学校でジュニア・リーダー研修会開講式が行われ、今年度新たに19名のジュニア・リーダー研修生が仲間入りしました。



墨少連の動き

安全共済会説明会

4月4日（月）、すみだリバーサイドホールで、子ども会安全共済会加入説明会を行いました。4月20日（水）に三寺小で、4月21日（木）に横川小でそれぞれ墨少連加盟・安全共済会への加入受付をしました。



自主宿泊研修

ジュニア・リーダーのリーダー級（高校生）がすべてを企画する「自主宿泊研修」を8月27日（土）から一泊二日で、八広地域プラザ吾嬭の里で行いました。企画から準備まですべてを自分たちで行いました。



平成28年度 通常総会・懇親会

5月28日（土）、すみだ中小企業センターで、墨少連通常総会を開催し、その後、懇親会を行いました。総会では、事業報告、決算報告、事業計画、予算案が審議され、可決承認されました。



平成28年度 墨少連役員・委員名簿

会長	坂井 正廣
副会長	稲垣 康充
"	武川 つつみ
"	小澤 裕二
"	金居 真澄
"	後藤 典子
会計	伊東 芳美
"	馬場 由美子
育成委員長	染谷 早苗
育成副委員長	坂井 博
研修委員長	飯塚 宣行
研修副委員長	中鉢 由美子
調査広報委員長	伊藤 英司
調査広報副委員長	大島 恵美子
庶務部長	村田 清隆
庶務	遠藤 ふみ枝
"	根本 悦子
"	佐伯 真弓
"	清水 宏
監査	瀧井 眞由美
"	沢城 光一
委員	桜井 武
"	桜井 浩之
"	根本 隆浩
"	堀口 義晃
"	伊藤 公明
"	平尾 ひろみ
"	松本 充広
"	森 八一

ほかの子ども会ではどんな活動をしている？

ほかの子ども会ではどんな活動をしているか気になりませんか？そこで今回、安全共済会の加入時に提出していただく「年間行事計画書」から活動内容をピックアップしてみました。

町会清掃、クリーンキャンペーン、資源回収、祭礼、七夕まつり、バスハイク、盆踊り、プール開放、ラジオ体操、地域対抗水泳大会、潮干狩り、ますつかみ、ハゼ釣り大会、流しそうめん、町会運動会、防災訓練、救命講習会、敬老会、BBQ大会、わんぱく相撲大会、相撲部屋開放、バザー、親子遠足、Tボール大会、ドッジボール大会、ボーリング大会、カラオケ大会、フリーマーケット、じゃがいも収穫祭、芋煮会、豆まき、餅つき、クリスマス会、たこあげ大会、夜警、女性防災コンテスト、6年生を送る会、新1年生保護者会、歓送迎会、少年キャンプ、ロープジャンプX、バドミントン大会

それぞれの子ども会で、さまざまな活動をしていることがよくわかります。活動の参考にしてください。ジュニア・リーダーの派遣も利用して子ども会活動を盛り上げていきましょう！

専門委員会から

安全会運営委員会

日ごろより安全共済会の運営にご協力頂きまして、ありがとうございます。

さて、10月1日以降に新たに安全共済会に加入する場合は共済掛金は60円になります。

4月から9月までの加入者の共済掛金は一人70円ですが、10月から3月に加入する場合は一人60円になります。詳しくは全国子ども会「安全共済会」様式別記入例をご確認の上、ご対応をお願いします。（共済様式加入11参照）

育成者の皆様へ

夏休みはいかがお過ごしでしたでしょうか。暑かった夏休みも終わり、これからはスポーツの秋です！

ドッジボール、ロープジャンプなど楽しいイベントを計画されていると思います。今後も事故やけがなどに十分注意して、子ども会活動を安全に行ってください。よろしくお願いします。

墨少連代表青少年委員

坂井博氏が就任

今年度から、墨少連代表の青少年委員に育成委員会副委員長坂井博氏が就任しました。

坂井氏は、3児の父親で子どもが大好き。仕事はとび職。夏休みに行われた、小学校高学年対象のサプリーダー講習の宿泊講習がとて楽しかったよう「青少年委員になってよかった」と話しています。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

編集後記

今年度は墨少連だよりを9月と3月の年2回発行することになりました。

今号の一面は少年キャンプ、参加者の声を載せるなど紙面を大幅に使って紹介しました。カメラマンの私のキャンブネームは略して「カマン」。

一番人気だった「ナイトハイク」、茂みに隠れて歩いて来る子どもたちを驚かすのが楽しい！だけど、子どもたちを待っている間、森の中は本当に真っ暗で怖いんです……。

調査広報委員長

伊藤 英司

